

2026年 仙台市議会 第1回定例会

傍聴のご案内

2月6日 から 3月12日 まで

もっと 市民生活応援の市政へ

新年度予算案には、小学校給食費の完全無料、保育料の第2子以降の無料化、補聴器の購入費補助、国保料の18歳までの無料化など、みなさんとともに求め続けてきた要望が盛り込まれました。

今年は、東日本大震災から15年。「防災環境都市」にふさわしい検証と取り組みが求められています。

一方で「音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点複合施設」には、さらに事業費が646億円まで膨らみ、専門家や市民から次々と疑問の声が上がっています。このまま推し進めることは許されません。

市民の暮らし第一、市民生活応援の市政を求めて、新年度予算審査に臨みます。日本共産党仙台市議団の本会議質問の詳しい項目は裏面をご覧ください。

ぜひ、傍聴において下さい。

予算等審査特別委員会では、全議員で論戦に挑みます



※予算等審査特別委員会は全議員で構成され、費目ごとの一問一答の質疑です。

市議会日程

2/13・16	代表質疑
17・18・19	一般質問
20	常任委員会
2/24～3/9(予定)	予算等審査特別委員会
3/12	討論・採決

各日 13:00から 市役所本庁舎8階

日本共産党仙台市議団ニュース No.850 2026年2月号
仙台市青葉区国分町3-7-1 ☎214-8786 mail jcpsendai@nifty.com

HPはコチラ
<http://jcp-sendai.jp/> ▶▶



日本共産党仙台市議団の質問予定

発言者の人数によって予定時間が変更になることがあります

代表
質疑

2月16日(月)
午後2時頃

どう見る新年度予算と都市長の施政方針 市民が誇りに思えるまちに

- 音楽ホール等複合施設は646億円に！
- 身の丈を超えるハコモノ優先の財政運営を改めよ
- さらなる物価高騰対策や市民生活応援の施策を
 - ・みやぎポイントが取得できない市民には現金給付を
 - ・中学校の給食無償化の独自実施
 - ・介護職員への独自の待遇改善を
 - ・バス運賃の値上げ案は撤回を
 - ・国保料の引き上げストップ
 - ・心身障害者・ひとり親家庭の医療費助成の窓口無料化等
- 震災から間もなく15年。経験教訓を引き継ぐ意識的な努力
- 「戦争する国づくり」に自治体からNOの声を
 - ・仙台塩釜港の特定利用港湾指定と自衛隊員募集の名簿提供問題

一般
質問

2月17日(火)
午後2時すぎ

東日本大震災から15年の検証 教訓と経験を活かせ

- 災害時の被災者ワンストップ窓口と市独自の支援制度の創設
- 被災者支援の充実
- 津波浸水地区、白鳥地区の水害対策
- 中心部震災メモリアル施設のあり方
- 市長の原発再稼働への態度

一般
質問

2月18日(水)
午後2時すぎ

公務員の非正規雇用の 改善・解消に責任を果たせ (会計年度任用職員制度導入から6年)

- 雇い止め・公募で、地域の安定雇用を壊していないか
- 賃金・手当・休暇制度 国のマニュアルも変遷
- ジェンダー平等・女性の非正規雇用の改善を
- 公務労働者の権利擁護のため人事委員会でも調査・提言を

市議会傍聴について

どなたでも傍聴できます。市役所本庁舎8階で傍聴受付をおこなっています。

お車でお越しの方

駐車場は市民広場地下駐車場または二日町市営駐車場をご利用ください。駐車券をお持ちになり、傍聴受付にお出しください。無料となります。